

第43回長野県空手道選手権大会 要項

(平成30年度天皇杯・皇后杯 第46回全日本空手道選手権大会予選会)

1. 大会名 第43回長野県空手道選手権大会
2. 日時 平成30年8月12日(日) 午前9時 開会式
3. 場所 松本市総合体育館 Sアリーナ (開場は8時30分) 松本市美須々
4. 主催 長野県空手道連盟
5. 主管 競技力向上専門部会
6. 後援 (公財)全日本空手道連盟・(公財)長野県体育協会
信濃毎日新聞社 (以上予定)
7. 試合種目 **個人戦** (平成15年4月1日以前に生まれた者)
男子 組手・形 女子 組手・形 男子防具制組手
団体戦 (平成15年4月1日以前に生まれた者)
組手競技 3人制とし5人まで登録できる。高体連及び学連所属選手は出場できない。また、組手個人戦との重複出場はできない。
(チーム編成・チーム名における制限はしない)
8. 試合方法 後記による
9. 出場資格 長野県空手道連盟加盟団体より選抜された、平成30年度会員登録済の者。
尚、個人戦及び団体戦に出場する者は、今年度の全空連登録を完了していること。また、個人戦出場者は全空連公認段位既得者とする。
10. 表彰 各種目とも1位から3位までメダルを授与する。
11. 参加料 個人戦 1種目 2,500円・2種目 4,000円
団体戦 1チーム 3,000円
12. 申込方法 平成30年7月24日(火)迄に申込書(HPダウンロード)により県空連事務局に申し込む。参加料・未登録料は下記郵便振替口座に納入のこと。
(郵便振替口座)00560-1-63480 加入者名 長野県空手道連盟
13. 事故傷害 大会における事故、傷害については応急処置のみ行い、以後の責任は負わない。(健康保険証各自持参のこと)
14. 審判員 男女組手・形については審判専門部会が選考し会長が委嘱した審判員による。なお、審判員でも団体戦には出場できることとする。
防具制組手については出場団体より推薦した審判員による。
15. その他 男子・女子組手の優勝者は平成30年12月9日に日本武道館で開催される第46回全日本空手道選手権大会の出場権を獲得するものとする。
また、12月8日に東京武道館において開催される都道府県対抗団体戦の県代表選手を、個人戦男女組手出場の選手より選考する。

※ 試合方法

(形の部)

イ) 男子・女子 　　いずれもトーナメント方式

1. 2回戦は全空連指定形16の中から選び、以後は自由形とする。

3回戦以後は同じ形を繰り返すことはできない。

(組手の部)

イ) 個人戦 男子・女子

平成30年度(公財)全日本空手道連盟空手組手競技規定によるトーナメント方式。

試合時間は男子3分、女子は2分とする。

安全具については次の通りとする。女子については準決・決勝において男子と同じく

ニューメンホーの代わりにマウスピースとする。

1) 男子 マウスピース、赤青拳サポーター、セフティカップ、インステップ・シガード(色は問わない)

(メンホーは使用しないので高校生の出場には注意を要す)

2) 女子 ニューメンホー(V・VI・VII)、赤青拳サポーター、ホテイプロテクター、インステップ・シガード

ロ) 団体戦

平成30年度(公財)全日本空手道連盟空手組手競技規定によるトーナメント方式。

試合時間は2分とし、安全具については次の通りとする。

ニューメンホー(V・VI・VII)、赤青拳サポーター、ホテイプロテクター、セフティカップ、インステップ・シガード

(防具制組手) 別紙規程による